

会
員
紹
介

ホクサン株式会社

「北海道農業の希望に満ちた
新たな未来づくりには、
幅広い貢献を目指します。」

今回は、ホクサン株式会社三浦総務部長に紹介をお願いしました。

はじめに

北海三共株式会社（平成二二年一〇月、ホクサン株式会社に商号変更）は、三共株式会社（現、第一三共（株））と北購連（現、ホクレンの前身）の出資により、昭和二六年札幌市豊平区で創業を開始しました。その後、札幌市の人口増加とともに豊平市街化が進んだため、平成五年北広島市北の里に社屋を移転（一部は昭和五六年）することになりました。平成二二年一〇月には会社名を「ホクサン株式会社」に変更し、気持ちも新たに従業員全員一致団結し北海道農業に貢献することを祈念しました。弊社は、今年で六三年目を迎えますが、これも偏に関係団体並びに生産者のご理解、ご協力の賜物と厚くお礼申し上げます。

創業の契機

戦後、国内では食糧不足にあえいでいました。その後、GHQの占領政策による農地改革が進められ、自作農化によって農家の生産意欲は高揚したものの、食糧増産に不可欠な肥料や農薬は不足していました。この頃の北海道の作付けは畑作中心で、

府県のものとなり異なった形態であり、農薬についても北海道に適合したものを開発すること、また、当時の北海道農薬出荷額の約九〇%が府県からの移入品であり緊急時の供給対応などから、農業関係者からは地元農薬メーカーの設立が求められていました。

このような状況の中、関係団体のご協力・ご理解を賜り、皆様のご期待に応えたいという強い思いが弊社創業の契機となりました。

主な事業内容

・農薬の製造販売

農業用の殺虫剤、殺菌剤、殺虫殺菌剤、除草剤、家庭園芸用薬剤を製造し、ホクレン経由で販売し、道内各JAに出荷しています。

・育苗用培土の製造販売

水稲育苗用培土を製造し、ホクレン経由で販売し、道内各JAに出荷しています。

・種苗の生産販売

イチゴ苗を生産し、主にホクレン経由及び府県全農経由で販売しています。

農薬・培土の生産体制と種苗の品種育成

農薬工場はISO19001認証を取得し、散剤工場（製剤部の機械配置を立体化し、製品切替の簡素化に加えコンタミ防止に万全を期しています。FAコンピュータの導入、分散制御システムによる秤量工程の自動化、CRTによる機械監視等、



徹底した省力化を実現しています)、粒剤工場(集中制御の一貫ラインで操業開始以来高度の技術力を発揮し、各製品の特性に応じた高品質の粒剤を生み出しています)、液剤工場(タイミングよく製剤・小分けが行えるよう製造タンク、濾過器等及び数種の容器容量に応じた小分ラインが揃えてあります)、液剤第二工場(水に溶けにくい有効成分を超微細にして水に分散させたのがフロアブル剤で、微粉砕機を中心とした製剤設備に最新鋭のコンパクトタイプの包装設備を配しています)の四棟で、万全な製品の製造と徹底した品質管理を行っています。

培土工場(北海道農業向けの独自水稻用育苗培土の生産を開始し、多様化するニーズに応じて各種の育苗培土を送り出しています)は、一日二四時間稼働の工場プラントにおいて、コンピュータ管理で製造されています。

種苗においては、現在いちご苗の品種育成開発と生産販売に注力し、各種品種の苗を生産供給しています。年間を通じていちご果実の需要がある菓子メーカーでは、夏場になると輸入品に頼らざるを得ない現状ですが、夏場に高品質の国産いちごの供給を可能とする「四季成り性品種」を弊社で開発し、従来の一季成りいちごと共に普及拡大しています。

幅広い研究の推進

研究部門では、大きく生物グループ、製剤グループ、農材グ

ループ、活性物質探索グループ、圃場管理グループ、新分野探索グループの六グループ制を敷き、国内外の新農薬の効力評価、スクリーニング、農材(培土)の研究、新品種育成、微生物・植物成分の利用など、北海道農業のより力強い発展を夢見て幅広い分野について研究開発を推進しています。

環境に対する意識の高まりや生産者をとりまく環境の変化の中で、これからの農薬は、効果や人畜に対する安全性だけではなく環境への安全性を備えながら、高い効果を発揮し、加えて農作業の省力化や農業経営の効率化に貢献できる製品が求められています。当社では道内唯一の研究機関を持つ総合農薬メーカーとして、北海道農業に精通したスタッフが北海道特有の地域性を踏まえた農薬、また、使用者、農産物及び環境への安全性が確保された農薬を開発・導入し、北海道農業に貢献できる農薬を提供していきます。

研究体制の充実を経営課題の最優先事項であり、研究棟に接して最新設備を導入した各種温室群が並び、輪厚農場・北の里農場と共に着実な研究成果を挙げています。

最近、世界標準に準拠したGLP (Good Laboratory Practice: 優良試験所基準) 適合施設として認められると、民間企業も農薬の作物残留試験を実施できることとなり、弊社は平成二〇年七月農薬GLP適合試験施設として認証されました。これにより北海道での民間試験実施機関として、農薬登録ひいては農家のために新たな役割を担うことができるようになりました。

取扱 主要 品 目

用 途	製品名(農薬・ 培土)	特 長
殺虫剤	ゲットアウト WDG	てんさい、ばれいしょ、たまねぎの害虫に対して、優れた速効性、残効性を有し、高い防除効果を示します。WDG(顆粒水和剤) なので、粉立ちが少なく、溶けやすいため使い易い薬剤です。容器にも付着しにくいので残らず使えます。
	トクチオン乳剤	適用範囲が広い有機リン系殺虫剤で、残効性にも優れます。鱗翅目害虫、アザミウマ類コナカイガラムシ類等に優れた効果があります。
	ウララ DF	既存剤と異なる作用性を持つ新規系統の殺虫剤です。アブラムシ類やコナジラミ類などの半翅目害虫に高い効果を示します。高い吸汁阻害効果を示したのち衰弱・死亡させるユニークな作用を示します。浸透移行性が高く、茎葉内で適度な安定性を保つため長期残効性、耐雨性に優れています。天敵昆虫や有用生物に対する影響はほとんどないのでIPM防除にも適しています。
	バイデート L 粒剤	各戦中に優れた効果を示します。ガス抜き作業が不要で、処理後すぐに播種、植付けができます。制(静) センチュウ作用、侵入阻止作用により作物を保護し優れた浸透移行性により、アブラムシ類やアザミウマにも効果を発揮します。
殺菌剤	ランマンフロアブル	べと・疫病などの菌類病害に卓越した高い防除効果を示します。優れた残効性と耐雨性により、安定して効果が期待できます。果面の汚れが少なく、作物や天敵、有用昆虫にも安全性の高い薬剤です。ばれいしょでは、茎葉部での優れた疫病防除効果に加え、塊茎腐敗防止効果もあります。
	モンセレン顆粒水和剤	顆粒水和剤なので、粉立ちが少なく使い易い薬剤です。尿素系接触型殺菌剤で、リゾクトニア菌の菌糸生育阻止作用が強い薬剤です。優れた予防効果を発揮し、耐雨性が強く、長い残効性を示します。
	フロンサイド 水和剤	抗菌スペクトラムの極めて広い殺菌剤です。残効性、耐雨性に優れ、低濃度で強力な防除効果を発揮します。
除草剤	ウリホスフロアブル	4 種成分の配合によりヒエ、ホタルイからエゾノサヤヌカグサ、ミズアオイまで適用草種幅が広く、長期間雑草を抑えます。エゾノサヤヌカグサの越冬株にも発生前から発生初期の使用で高い効果が期待できます。SU 剤抵抗性雑草(ホタルイ、ミズアオイなど) に対して優れた除草効果を発揮します。フロアブルタイプの薬剤で、ラジコンボート 散布専用剤です。
	メガゼータフロアブル	ノビエを始め広葉及びカヤツリグサ科など幅広い雑草に効果を示す2 成分の除草剤です。SU 抵抗性雑草に対しても効果を示します。高葉齢(3 葉期) のノビエにも高い効果を示します。ピラクロニルの作用で効果発現が早い除草剤です。
	ベタダイア A 乳剤	てんさいの生育期処理除草剤です。3 種類の有効成分の相乗作用により、イネ科、広葉雑草、ツクサ等、幅広い雑草に効果を示します。低水量で使用できますので、作業効率が高くなります。
	ガルシアフロアブル	一年生雑草(イネ科・ 広葉) に有効な薬剤です。土壌処理および茎葉処理(小麦3 葉期まで) が可能で、雑草の発生状況、作業状況に合わせて、幅広い時期でご使用いただけます。スズメノカタビラに対して、土壌処理だけでなく茎葉処理でも安定した効果を示します。計量・ 調製のしやすい白色の液状製剤です。
培土	軽良培土かけ土用	軽良培土かけ土用は水稻育苗に適した pH4.5~5.0 に調整してあります。粉粒状なので透水性が良く、それぞれの育苗形式の播種プラントに使用できます。無肥料ですので床土には使用できません。
	軽良培土マット用	水稻育苗用の床土で、稚苗・ 中苗用箱マットでの、すじまき・ ばらまき用に適した粉粒状の培土です。pH は育苗に適した4.5~5.0 に調整してあります。また、従来の製品より軽く、持ち運びが大変楽になっています。
	軽良培土成苗用	軽良培土成苗用は粉粒状で成苗ポット、ポットシート及び型枠に適した培土です。pH は育苗に適した4.5~5.0 に調整してあり、播種プラントの適応性に優れています。

いちご 取扱 品 種

作型・ 用途	製品名(イチゴ)	特 長
夏秋どり 業務用	すずあかね	育種：ホクサン(株)、「エッチエス-138(夏実)」×同選抜系統「HKW-02」 やや丸みを帯びた果形で光沢があり、果皮、果肉がやや硬い。業務用適正に優れた食味も良好。道内及び府県の端境期に出荷が可能。「エッチエス-138」より1 果重が大きい。
夏秋どり 業務用	エッチエス-138 (夏実)	育種：ホクサン(株)、選抜系統「HS42」×「盛岡16号」 果形光沢に優れ、果皮、果肉がやや硬い。洋菓子、ケーキ用、その他業務用として最適。道内及び府県の端境期に出荷が可能。花房数がやや多く果数型の品種。
全作型 生食用、業務用	けんたろう	育種：道立道南農業試験場、「きたえくぼ」×「とよのか」 果形光沢に優れ外観品質が良い。「きたえくぼ」と同等の日持ち性があり、上物率は「宝交早生」[来たえくぼ] より高く、平均1 果重も重いが「きたえくぼ」に比べ果数が少ないためやや収量は劣る。うどんこ病、萎凋病、萎黄病に強い。

北海道農業に貢献する営業普及体制

営業活動では、長年築き上げた営業基盤を背景に関係機関との連携を密にして最新の農業情報を提供し、農業生産者の視点に立った製品とサービスを提供しています。弊社普及スタッフは、適切な農薬の選択並びに使用方法をアドバイスし、安全な農産物の生産に貢献しています。更に、農家とのより密接な情報交換ルートを構築するべくモニター制度を導入し、ユーザーの意見を製品開発及び普及に反映させ、各地域の人が意見交換できる場を設けることで北海道農業の活性化に貢献しています。

弊社の目標

弊社は次の三つを経営方針として掲げて社員一丸で取り組んでいます。

- ・ 北海道の農家と農業に貢献する会社でありたい。
- ・ 再投資のための適正な利益を計上する会社でありたい。
- ・ 社員にとって働き甲斐のある会社でありたい。

創業時のDNAを引継ぎ、北海道の農業と農家に貢献する会社であり続けることが、私たちの使命と感じております。そのためにも自己研磨を重ね、『北海道農家に信頼される企業』No.1を目指して日々努力してまいります。今後とも「ホクサ」への変わらぬご愛顧とご支援を宜しくお願い申し上げます。

